

真龍小便り



真龍小学校の子ども

つながりを求める子
かかわりを求める子
納得を求める子



平成30年12月25日発行 No.11

今年の漢字『災』

校長 武田昌彦

今年も残り少なくなってきました。振り返ると今年には色々な事がありました。とても暑い7月。全国で40℃を超える気温がニュースで流れ、今年の夏はどうなるかと思いましたが、本州ほどの暑い日が続かず北海道に住んでいて良かったと思いました。ホッとしたのもつかの間、連続して発生する台風。豪雨などの被害。そして、地震による被害と停電。電気のない生活で気づいたときには色々な事ができなくなり、不安と不便な時間を過ごしました。電気が通ったとき、夜が明るいということがどれほど安心なのかよく分かりました。もともと、子ども達はキャンプ生活のようで楽しんでいました部分もありましたが、(星が考えられないくらい綺麗でしたね)。昔はこの程度では全然困らなかったのですが、「生きる力」を失っていたことに気づきました。今年の漢字は「災」。まさにその通りでした。頼り切っていた自分に反省でした。

さて、子ども達は12月に入り、今学期のまとめと生活の振り返りをしています。この振り返りがしっかりしていると、規則正しい『冬休み』を送ることができます。昔から我々は年末に反省をし、大掃除をして1年の汚れを落とし、新年を迎えることをして節目としてきました。人にとって生活に節目はとても重要です。学校ではその節目ごと、子どもたちに振り返りと反省をさせています。ぜひご家庭でも振り返りと反省、そして、次への目標を持たせて下さい。お正月はそういった意味でとても良い節目です。よろしく申し上げます。

この一年を振り返ると、入学、進級した子ども達の一人一人の成長。竹の節の成長を見るごとく目を見張るものがありました。

今年1年の保護者、地域の皆様のご支援に感謝申し上げますとともに、皆様が良い年をお迎えになられますよう、心よりご祈念申し上げます。

○登下校の際の安全運転のお願い！！

雪が降るシーズンになってきました。登下校の際、車で送迎する場合はスピードを落とし十分安全確認をお願いします。また他のご家庭のお子様は乗せないようにご協力をお願いします。

※以前、送迎による事故が頻発したことから、少年団や部活動を含め、教職員も児童の送迎をしないことが時代の流れとなっています。

○金銭管理をしっかりさせて下さい！

お年玉など子どもたちにとっては大きなお金を手にする時期です。金銭管理をしっかりさせて下さい。また金銭トラブルに巻き込まれないよう子どもだけで鉋路に出かけることは禁止ですのでご協力お願い致します。

1月のこよみ

日	曜	
1	火	元日
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	町成人式
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	成人の日
15	火	冬季休業終了
16	水	後期第二ステージ開始 朝会(講話) 修了写真撮影開始 1~5年
17	木	冬休み作品展(~23日まで)
18	金	特別日課 委員会⑨
19	土	
20	日	
21	月	生活リズムチェック週間(~27日)
22	火	
23	水	運動の日
24	木	絵本箱読み聞かせ
25	金	
26	土	土曜授業日 真龍地区PTA交流会
27	日	
28	月	朝会(作品発表)
29	火	
30	水	特別日課
31	木	

PTA研修部事業「ヨガ体験会」

1月23日、真小PTA研修部事業として、まなviva厚岸でリフレッシュヨーガ蓮の花の講師をされている別當尚子様を講師にお迎えし、ヨガ体験会を開催しました。参加した約15名の保護者や教員は、別當先生の懇切丁寧な指導の中、リラックスした時間を過ごしました。ヨガの呼吸法とポーズを1時間半じっくり続け、すっかり身も心もリフレッシュできたようです。以下に体験の感想を紹介します。



～「テレビで観たことある!!」というポーズや見たこともないポーズなど、たくさんのポーズを講師の先生の指示のもと実際にやってみると…自分の体の固さにびっくりしました。大人よりも子どもたちの方が楽々行なっていて、「すごーい!!」という声が何度も上がりました。ですが終わってみると、なんだか頭と体がすっきりしていて、普段よりもよく寝ることができました!!寒い季節、固くなった体をほぐしたり、「疲れが抜けない…」という方におすすめです!!～



充実した冬休みにするために

明日12月26日から翌年1月15日までの21日間、子どもたちが楽しみにしている冬休みとなります。大晦日やお正月を挟みますので、つい生活リズムが狂いがちになったり、お年玉など子どもにとっては大きなお金が手に入り、つつい散財しがちな時期にもなります。各ご家庭でお子様の生活リズムチェックと自分で金銭管理ができるようにご配慮をお願いいたします。学校では冬休みの計画を一人一人にまとめさせていますので、計画に基づいた生活ができるよう声かけをお願いします。今年度より高学年の外国語や中学年の外国語活動の時数増加に対応するため、全町的に冬休みが短くなっています。(例年行ってきた冬休みのサポート学習はカットして授業日としています)。各学年では学習について宿題のプリントや自由研究などの課題が出ていますが、ご家庭でも学習の様子を見守っていただけますとありがたいです。また、別紙で配布する「厚岸町・冬休み児童生徒の生活」と「真龍小学校・冬休みに向けて(生活だより)」をしっかりと守って生活させて下さい。

せっかくの21日間のお休みです。長期休業中でなければできないことにぜひ取り組ませて下さい。例えば長編の読書に取り組んだり、野鳥の名前や都道府県名と場所などの暗記ものに取り組んだり、卵焼きやカレーライス作りなどの調理に挑戦したりなどなど、普段なかなかできないことにじっくりチャレンジしてみると新たな自分の発見になったり、学びの幅を広げることにつながると思います。その点からもスマホやゲームに多くの時間を費やしてしまうのは本当にもったいないです。(使い方についてはぜひご家庭で子どもたちとルールを決めて、守る努力をさせて下さい。)

お願いばかりになってしまい、恐縮ではありますが、充実した冬休みにするためには、はじめのある生活を過ごさせることが何よりも大切です。ご協力の程よろしくをお願いいたします。

1月のおすすめ本

担当：学校司書 小島郁子

『タンチョウのきずな 「日本の鶴」の1年』 久保敬親(小学館)

道東に暮らす私たちにとってなじみ深い美しい鳥、「タンチョウ」の1年を追った写真絵本です。タンチョウの夫婦は、どちらか片方が死ぬまで、一生添い遂げるそうです。“おしどり夫婦”という仲の良い夫婦を指す言葉がありますが、本当のおしどりは、繁殖の度にパートナーを替えているとのこと。タンチョウの夫婦のきずなの強さは、鳥の世界でもピカイチかもしれません。厚岸町内では、別寒辺牛湿原や酪農地帯に行くとタンチョウに会うことができますが、子育ての様子や川で眠りに就く姿などはあまり見ることはできないのではないのでしょうか。



この絵本で、道東の厳しい大自然の中で生きるタンチョウの暮らしぶりを知ることができます。ため息が出るほど美しいタンチョウの写真がたくさん載っていますよ。

学校図書室と情報館に所蔵があります。

厚岸町子ども☆未来ミーティング

厚岸町で初めての取組となる厚岸町子ども☆未来ミーティングが、冬休み中の12月27日(木)に役場で行われます。教育委員会が主催し、教育長も参加する中、町内の小中学生や高校生が学校の取組を交流し、課題を共有したり活動の方向性を確認し合います。具体的には情報端末機器の使い方、いじめ防止のための取組について各校の発表を聞いたり、自分たちができることについて話し合ったりします。参加するのは代表委員会や児童会・生徒会の子どもたちですが、それぞれが学校の代表として実り多い話し合いをしてくれることを期待しています。